

# 99-40

## 問題文

Bcr-Ablチロシンキナーゼを阻害し、抗悪性腫瘍作用を示す薬物はどれか。1つ選べ。

1. メトトレキサート
2. イマチニブ
3. プレオマイシン
4. ゲフィチニブ
5. イリノテカン

---

## 解答

2

## 解説

選択肢 1 ですが

メトトレキサートは、免疫抑制剤です。チロシンキナーゼ阻害薬では、ありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 は正しい記述です。

イマチニブは、Bcr-Abl チロシンキナーゼ阻害薬です。

選択肢 3 ですが

プレオマイシンは抗腫瘍抗生物質です。金属イオンを補因子としてキレートし、分子状酸素を活性化することでフリーラジカルを作ってDNAを損傷すると考えられています。チロシンキナーゼ阻害薬では、ありません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

ゲフィチニブ（商品名イレッサ）は、上皮成長因子受容体（EGFR）のチロシンキナーゼを選択的に阻害する低分子抗がん剤です。非小細胞肺癌に対する治療薬として使用されます。チロシンキナーゼ阻害薬では、ありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 ですが

イリノテカンは、DNAトポイソメラーゼⅠを阻害して抗悪性腫瘍作用を示す、抗腫瘍植物アルカロイドの一種です。チロシンキナーゼ阻害薬では、ありません。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 2 です。